

## ペットは大切な家族

三年 桑原みなみ

わたしの家には、うさぎがいます。名前はまめです。まめはいつもゲージの中でくらしています。ゲージの中では、すみに体をひつつけてゴロンと横になったり、トイレの所にすわってゆっくりにいます。ゲージから出すとベッドの下に入ったり、カーペットの上をピョンピョンとびはねたりしています。とてもかわいいです。わたしが指を近づけると、あごですりすりしてくれれます。わたしはそのすりすりが一番うれしいです。

わたしは、おさん歩用のつなを買ってもらいました。まめとさん歩を試みたからです。家に帰りすぐにさん歩に行こうとするとおかあさんに止められました。あついで夕方すずしくなってきたらじゃないと。だけどとても心ばいだよ。と言われました。おかあさんは、なれないつなでうまくさん歩が出来るのかとても心ばいをしていました。でもわたしは、どうしてもさん歩に行きたくて夕方になって公園に行くことにしました。まめにひものついたふくを着せようとするとてもいやがりました。ふくはぬげてしまえばなんでもやり直しました。しっかりとれないようにして、おかあさんと外れなにかたしかめてから公園に行きました。

キャリアバックから出すと、まめは、はじめゆっくりに歩いてさん歩が出来ました。とってもかわいくて、わたしはうれしかったです。でも、だんだんスピードを出して、まめの力がすくくて、ひもをはなしてしまいました。まめはものすごいはやさで走りおかあさんとひっしにおいかけてもつかまらなかったです。わたしは、まめがこんなに足がはやいのか、とびっくりしました。そして死んでしまったらいやだなと思いました。

やつとつかまえることが出来たけど、まめは聞いたことのない声で鳴いてとてもおどろいたような顔をしたのです。

わたしはおかあさんにしかられました。なんでひもをはなしてしまったのと聞かれました。わたしが遊んでみたい気もちでさん歩にきたけどまめはうれしかったのかな。もし手をはなしてにげてしまったらどうなるのかな。つかまらなかったら死んでしまうかもしれない。たくさんはなしをしました。

ペットをかうととてもかわいいです。一しよに遊ぶと楽しいです。でも小さないのちをまもるせきにかがぬしにはあるんだと学びました。

うちにはまめのほかにハムスターがいます。五だいで目です。ペットは大切な家族です。このからはもつと大切に大事にしていきたいと思いました。